



1. マーケット・レート

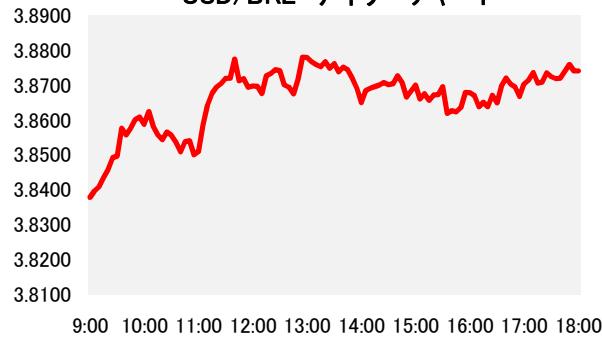
			3月20日	3月21日	3月22日	3月25日	3月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7770	3.7940	3.9070	3.8550	3.8740	+0.0190
	BRL/JPY	Spot	29.310	29.210	28.15	28.53	28.55	+0.02
	EUR/USD	Spot	1.1413	1.1376	1.1301	1.1311	1.1265	-0.0046
	USD/JPY	Spot	110.66	110.82	109.93	109.97	110.64	+0.67
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.358	6.380	6.457	6.435	6.442	+0.007
	Future	1Year(p.a.)	6.400	6.384	6.557	6.501	6.547	+0.046
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.650	3.588	3.473	3.434	3.484	+0.050
USD	USD	1Year(p.a.)	3.655	3.610	3.546	3.530	3.584	+0.054
株式	Bovespa指数		98,041.38	96,729.06	93,735.13	93,662.00	95,306.81	+1,644.81
CDS	CDS Brazil 5y		159.91	163.08	177.92	176.46	174.09	-2.37
商品	CRB指数		185.602	185.374	184.155	184.307	185.229	+0.92

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

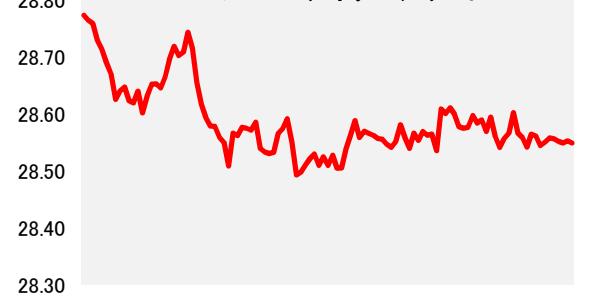
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.56%	0.55%	0.56%
FGV建設コスト(前月比)	0.15%	0.19%	0.19%
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.51%	0.54%	0.34%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	4.15%	4.18%	3.73%
(米)住宅着工件数	1210k	1162k	1273k
(米)コンファレンスボード 消費者信頼感	132.5	124.1	131.4

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



出所:Bloomberg

3. 要人コメント

なし	
----	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.8540で寄り付き、直後に日中高値3.8350を付けた。本日、年金改革法案特別委員会に参加予定であったゲデス経済相が急遽出席を取り止めたことが報道されると、年金改革に対する不安が再び高まり、レアル売りが進行。日中安値3.8780を付け、同水準で小幅に推移、結局3.8740でクローズ。
- 本日発表された2月の米住宅着工件数は116万戸と、市場予想121万戸を下回り、直近8カ月で最大の減少となった。資材・労働コストの上昇が主な背景と見られている。
- ボベスパ指数は2日ぶりに反発、95,000ポイントを上回った。ほぼ全銘柄が上昇したが、中でもエネルギー・生活必需品銘柄の上昇が目立った。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内にかかる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。